

やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」(青森)発行

誌 名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	16 / 2001 / 31
タイトル	新城川での水質調査活動
著 者 名	安部慎也

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

新城川での水質調査活動

48代 安部 慎也

青森市立新城中学校 3 学年が昨年 9 月 5 日、総合的な学習の一環として、「環境」をテーマに身近な河川である新城川の水質調査を行いました。

今回の学習では、様々な活動の中から、生徒たちが興味・関心に応じてコースを選択して取り組むもので、「環境」をテーマにした本コースを選択した人数は 74 名となり、生徒たちの関心の高さが感じられたと同時に、果たしてこの大人数で活動できるのだろうか非常に不安でした。

河川の水質調査は、生徒たちには初めての行事であり、理科を担当している私自身本格的な経験は全くなかったのですが、やぶなべ会の皆様のご指導をいただき、大変有意義で充実した調査活動とすることができました。

今回の調査では、水質を調べる方法として化学的方法(pH、COD、亜硝酸、リン酸の測定)と生物学的方法(指標生物となる水生昆虫の採集)について生徒たちが事前に調べた上で調査に臨みました。

調査当日、西高校下の調査地点へ学校から徒歩で向かい、午前中は実際に川へ入りバックテストでの水質調査と水生昆虫の採集を行い、午後は学校へ戻り昆虫の分類とまとめの作業を行うという流れで行いました。

しかし、空き缶やガラスなどが捨てられているうえ、川底が泥化し、水も濁っており、生徒たちも少々がっかりした様子で、川に入ることに抵抗を示していました。



また、74 名という参加人員で指示がなかなか行き届かなかったこともあり、思うように進まなかった場面もありましたが、生徒たちは初めての経験で目的意識を持って取り組んでくれました。採集された生物は、シマイシビル、ユスリカが予想通り多く採取され、カゲロウ類ではフタオカゲロウ、コカゲロウ、トビケラ類ではシマトビケラの仲間が採取されました。他にメダカやウキゴリ、ワカサギの稚魚も採取されました。

最後に、今回は初めての試みということで戸惑いながらの活動でしたが、予備調査や調査地点の設定、当日の学習の進め方からまとめに至るまで、諸先輩のご指導をいただき大変ありがとうございました。今後は、今回の調査をもとに継続した活動ができるよう取り組んでいきたいと思っています。